

平成15年2月20日

北京地下鉄八通線の電機品を受注

東洋電機製造(株)は、北京地下鉄八通線新造車24編成96両の電機品を、北京地下鉄から中国の四方機車車輛廠、明治産業(株)と共同で受注しました。車両全体の受注総額は約58億円です。

今回受注したのは2008年の北京オリンピックに向けて建設中である八通線用の地下鉄車両の電機品であり、東洋電機製造はモータやそれを制御するインバーター、補助電源装置、情報装置など車載電機品を納入します。

今回の八通線は、東洋電機製造が1998年に地下鉄用インバーター電機品一式を納入した天安門を通る地下鉄1号線(復八線)の延長路線であり、復八線の実績を評価され今回の受注に結びついたものです。

車体は山東省青島にある四方機車車輛廠が担当し、2004年から2005年にかけて順次運行開始します。今回の電機品の製作に当たっては中国の電機メーカーと合作することが条件となっており、東洋電機製造はかねてから合作協定を締結していた湘潭電機(湖南省湘潭)と合作を進めます。

＊本件に関するお問い合わせ先

東洋電機製造株式会社 営業本部 交通システム(寺島・土屋)

03-3535-0641